

平成27年6月定例教育委員会 会議録

1. 日 時 平成27年6月29日(木) 開 会 午後 3時00分
閉 会 午後 5時00分
2. 会 場 茅野市役所 701会議室
3. 出席委員 教育委員長 吉田 一 同職務代理者 小平麻里子
教育委員 小林 智 教育委員 小林 俊恵
教育長 牛山 英彦
出席者 生涯学習部長 木川 亮一 こども部長 牛山 洋治
学校教育課長 平出 信次 文化財課長 守矢 昌文
スポーツ健康課長 鋤柄 敏 公民館長 矢島喜久雄
幼児教育課長 牛山津人志 こども課長 両角 勝元
生涯学習課長 小島 吉彦 生涯学習係長 上原 平二
教育総務係長 渡辺 雄一 教育支援指導主事 雨宮 節二
教育総務主事 丸茂 直樹
4. 傍聴者 0名

6月定例会教育委員会次第

1 開 会

2 前回会議録の承認

3 報告事項

第1号 教育委員長報告

第2号 教育長報告

第3号 各課からの報告

(1) 学校教育課

(2) こども課

(3) 幼児教育課

(4) 生涯学習課

(5) 公民館

(6) 文化財課

(7) スポーツ健康課

第4号 教育委員会共催後援

(1) 生涯学習課

(2) スポーツ健康課

4 議 案

(1) 茅野市奨学金審査会委員の委嘱について

5 検討事項

今回はありません。

6 その他

(1) 市議会6月定例会一般質問について

(2) 市議会6月定例会議決結果について

(3) 平成26年度保育園の運営状況について

(4) 保育園における英語教育の位置づけについて

(5) 茅野市・原村青少年健全育成推進大会について

(6) 平成26年度「早寝・早起き・朝ごはん」実態調査結果の考察について

(7) 国史跡駒形遺跡追加答申について

(8) 教育委員会職員の人事異動について

7 閉 会

吉田委員長

只今から、6月定例教育委員会を開催します。

まず、前月の5月の会議録の確認をします。何かありますか。

全委員

異議なし。

吉田委員長

本件は承認されました。なお、会議録の署名は委員会終了後にお願いします。

それでは報告事項第1号、教育委員長報告についてお願いします。

1日には教科書採択委員会がありました。今年度は中学校教科書採択ということもあり、現在、委員の方々には教科書を検討していただいているところであります。7月、8月にこのことについて会議をしていかなければいけない状態です。8日にはセカンドブックの手渡し会があり、私は米沢小で参加させていただきました。少しずつ定着する中で、親子に読み聞かせるという時間がありまして、お子さん方は、親に寄りかかりながらとてもいい雰囲気で行われていきました。この雰囲気が定着していけばと思いました。25日は読り一む in ちの主催による読書講演会が行われました。静岡県の小中の校長先生を経験してきた村上淳子さんのお話をお聞きしました。そこで読み聞かせがどれほど大事なものかという話があり、どの子どもたちにどんな本を選ぶかという、本を選ぶということが非常に大事という話がありました。茅野市ではかなり前から村上先生をお呼びして、互いに情報を交換しながらやっているということですので、これからも良い関係でやっていかればいいと思います。私の方からは以上です。

次に報告事項第2号、教育長報告をお願いします。

牛山教育長

6月は子供たちの生の姿に接しさせていただく機会がたくさんあり勉強になりました。子どもと教師の関係を見させていただくことは、教育施策を考えていくうえで大事なと感じました。1日の湖東小学校、4日の豊平小学校、長峰中学校、金沢小学校訪問、10日の豊平小学校、25日の泉野小学校、米沢小学校、永明小学校で、学校訪問がありました。今年から1日で3校訪問する学校訪問と、1日1校訪問する学校訪問の2つのタイプの学校訪問がありました。1日1校というところでは、それだけ密度濃く子どもと教師の関係が分かって非常にためになりましたし、1日3校というところも、1校というところでも共通的なところは昨年に引き続き校長先生がどういう学校経営をしたいのかということとを45分お話ししていただいて、非常にためになりました。今年茅野市にお見えになりました校長先生方も本当に自分の学校の子どもたちを一生懸命育もうという意識の高さに敬服しました。22日に豊平保育園で公開保育がありました。非常に、幼保小連携教育をや

ってよかったなど、強く感じました。今年度の1年生がよい要因はこういう風に保育園でやってくださっているのからだということを具体的な事実としてよく分かりました。本当に保育園の先生方が子どもの心をつかんでやってくださっているということと、一人一人の園児を捉えて、丁寧にやってくださっているということが特徴的でした。それと保育園の先生方がやり方を非常に工夫してやっていることに強く感心しました。たとえば、保育園でも読み聞かせをやってくださっていますが、年長のクラスの先生は、読み聞かせをする場を段ボールで大きく囲って、ところどころに潜る穴があって、それを子どもたちが潜って中に入っていくんですが、そこで私が感じたのは、囲まれるというのは子どもたちの気持ちを読み手の方へ全面的に集中させる効果が働いているということを強く感じました。こういうところを小学校低学年の先生方にも工夫を見習ってほしいと感じました。今月は保育園、小学校を直接見させていただきまして、事実学ぶということがどれほど大事かということを感じさせていただきました。

その他については資料のとおりです。以上です。

吉田委員長

主幹主事訪問に立ち会われた委員の方々から意見や感想をお願いします。

小平委員

主幹主事訪問の意見の前に豊平保育園の公開保育についての感想を言わせていただきます。

教育長先生が言っていた段ボールの件ですが、段ボールでお城を作ったんですが、紙類は地域の方がく다さって、本当に地域の方に支えられていると感じました。またそれをうまく使って集中する場面づくりが本当にうまいと思いました。年長のクラスを見させていただきましたが、子どもたちに言葉でいけないと注意するのではなく、自然に意識をそちらに向けるように指導している、そして子どもたちも自然に徹底している、そして友達同士で応援しあう姿などの関わり合いが非常によかったです。今日も豊平小学校の事前説明会がありましたので、校長先生とお話ししましたが、やはり保小連携なので小学校の先生が保育園に行っても学ぶことはたくさんあると思うので、見に行つて欲しいということをお話してきました。豊平小学校でも1日保育士体験をするということをお話していました。

主幹主事訪問についてですが私は1日に3校回るタイプの訪問で、宮川小、長峰中学校、金沢小学校を訪問してきました。1日に3校回りますので授業も3クラスくらい見るぐらいでした。そうなりますと先生方の負担が減るということは良いことかもしれませんが、逆に先生方が、自分の学校、学級について見直す機会が減ってしまうとも思いました。その中で気になったのは1年生のスタートカリキュラムでは1年生が徹底して落ち着いていた姿がありましたが6月になって集中力が切れてしまっている子どもも見られました。片桐主幹指導主事先生の話す内容がその学校にあった内容をお話していただけるのでそれをす

すべての職員の方に聞いて欲しかったのですが、1日に3校訪問する場合はそれが出来ないのもったいないなと感じました。以上です。

小林（智）委員

泉野、米沢、永明小学校を1日に3校回るタイプの学校訪問をしてきました。1番印象に残ったことは、どの学校も共同の学びや学びあいの授業が積極的に取り入れられてやっていたことでした。特に6年生の授業では同じような授業をやっていて、先生によって少し違ったりしたのですが、どの先生も学びあいということを意識してやっていました。米沢小学校では、手の空いている先生方が授業参観をして、その先生がやっている授業内容を自ら学んでいくという姿がありました。自分の学校の授業を見て勉強していただきたいということは以前から言っていましたが、そういう場面が今回拝見でき大変ありがたいと感じました。以上です。

小林（俊）委員

1日に1校だけ回るタイプの学校訪問で湖東小学校へ行ってきました。細かいところはいくつもありますが、1年生と2年生を見ると担任の先生によって教室の雰囲気がずいぶん違うということを感じました。子どもたちの表情がところどころ違っていいところも、先生のかかわり方が影響するなと感じました。2年生のクラスで保育園の子どもたちと関わるにはどうすればいいのかという授業をやっていて、そのクラスの子どもたちは何回か保育園の子どもたちと関わっていてすごく楽しみにして、幼保小連携に強く関わっていると思いました。1年生～6年生からのロッカーがきちんとされていて、気持ちよく授業が行われていました。授業の中でグループに分けて話し合いをしたり、新聞の切り抜きを張り、自分の感想や先生の感想などをそこに書いて教室の後ろに展示されていました。また、泉野保育園に1日保育へ行ったときの感想を少しだけ言わせていただきます。1番最初に子どもにあった時に感じたことは、子どもの感性ってすごいなということでした。ちょうど年中と年長が同じ場所で作業していき、助け合って作業をしている姿があって、少人数の保育園ならではの光景だと思い、保育士の先生は小学校や中学校とは違っていろいろ細かいところまで手を加えていかなければいけないということがよくわかりました。また園長先生と少し話をさせていただきましたが、母親と同世代ぐらいの先生が増えてきていて、子どもを教育していくと共に若い先生方にもいろいろ教えていって、それが若い先生方から子どもたちへ反映されていく姿を見ていかなければいけないということがとても大変だと感じました。

吉田委員長

ありがとうございました。これからも委員さんたちには学校訪問の報告をしていただきたいと思います。

次に報告事項第3号、各課からの報告をお願いします。

学校教育課長

1日に第1回の総合教育会議が開かれます。教育長、教育委員のご出席をお願いします。
2、7日には主幹主事訪問が各学校で行われます。教育長、教育委員のご出席をお願いします。
8日には茅野市校長会が開かれます。教育長のご出席をお願いします。また同日に平成27年度第1回代議員会及び県教育委員会との教育行政懇談会が長野市教育センターで開かれます。教育委員長のご出席をお願いします。同日午後7時から茅野市・原村青少年健全育成推進大会が茅野市民間で行われます。教育長のご出席をお願いします。10日にロングモント市ホームステイ交流事業出発式が行われます。教育長のご出席をお願いします。
14日に教育委員会事務局会議が行われます。教育長のご出席をお願いします。
21日に茅野高校を発展させる会が行われます。教育長のご出席をお願いします。
22日に教育懇談会が行われます。教育長、教育委員長のご出席をお願いいたします。
24日にはロングモント団 25周年記念式典が行われます。教育長のご出席をお願いします。
27日に教科書採択協議会が行われます。教育委員長、教育長のご出席をお願いいたします。
29日は定例教育委員会が行われます。教育委員、教育長のご出席をお願いします。

こども課長

1日には青少年の非行・被害防止全国強調月間街頭啓発が行われます。教育長のご出席をお願いします。
8日に茅野市・原村青少年健全育成推進大会が開かれます。全教育委員の出席をお願いします。詳細に関しましてはその他で説明させていただきます。
11日に青少年リーダー育成研修事前研修会が行われます。
28、29日に研修会が行われます。
80人近くの小学生が参加する予定です。
14日には0123 広場「夏まつり」があります。教育長のご出席をお願いします。以上になります。その他についてはどんぐり通信をご覧ください。

幼児教育課長

13日に保育所運営審議会が行われます。教育長、両小林委員のご出席をお願いします。
その他につきましては保育士の各種研修、黒田先生の訪問指導が行われます。詳細につきましては資料をご覧ください。

生涯学習課長

5日に第9回目になります、ファミリー演劇鑑賞が午後1時30分から3時まで行われます。
19日に小泉山夏の植物観察会・オオムラサキ観察会が行われますが、オオムラサキにつきましては成長が早いため12日の午前10時から行われます。
31日には映画「じんじん」の上映会が行われます。

図書館の行事になりますが、15日に子育て就業相談会が行われます。図書館の促進と就業相談を合わせて行うということです。26日が信州山の日ということで25日に山の日特別おはなし会が開かれます。

家庭教育センターにつきましては通常の運営となります。
以上となります。

公民館長

今月はスポーツの月、週末にはどこかの地区でスポーツ大会が行われた1か月でした。野球・バレーボールにつきましては、地区大会で勝ち抜いたチームが8月に行われる茅野市野排球大会に出場する権利を得ます。

高齢者大学では、茅野市にゆかりの著名な方々をお招きし、ご専門としている内容でお話をいただきました。別紙1をご覧ください。岩倉具視の子孫である岩倉具忠先生からは、イタリアについて。森鷗外のお孫さんの小堀鷗一郎先生からは、終身医療についてお話をいただきました。受講生は我がこととして熱心に聞き入っていました。

公民館の活動内容につきましては「先週の公民館」のタイトルでインターネット配信をしています。検索の仕方やこのごろの記事が資料2にありますのでご覧ください。週に1度はお開きいただけると幸いです。

7月の予定ですが、7月の高齢者大学は、秋に実施研修する安曇野ちひろ美術館から副館長さんにおいでいただき、「いわさきちひろの人と作品」と題してお話いただき事前研修をします。27日から「夏休み寺子屋教室」が米沢地区コミュニティーセンターで始まります。今まで、中学校には米沢地区出身の生徒宛に募集チラシを配布していましたが、今年は永明中学校・北部中学校全生徒に配布し、参加を募ることにしたそうです。会場の改修工事と重なり、27日28日と8月17日の開催となります。資料の訂正をお願いいたします。その他は資料のとおりです。

文化財課長

縄文考古館の7月の予定からです。11日、12日の縄文にふれる特別な2日間ということで11日に「縄文遺跡をめぐるバスツアー」、12日に「縄文土器・黒曜石を拾ってみよう」が企画されています。テレビ番組で取り上げられています、尖石考古館の特別上映会が11日、12日に尖石考古館で行われます。

八ヶ岳総合博物館、神長官守矢史料館の予定ですが、11日には島木赤彦の「祝詞」公開が8月の30日まで行われます。18日には企画展「運動公園のニホンリス」があり、9月9日まで行われます。その他は資料のとおりです。

スポーツ健康課長

1日から市民プールが開かれます。5日の日曜日には市営プールの無料開放が行われま

す。26日にはBCリーグ信濃グランローズ公式戦が行われます。その他は資料のとおりです。

吉田委員長

次に報告事項第4号、教育委員会共催・後援についてお願いします。

生涯学習課長

24件の申請がありまして、要領に基づき審査して、許可しました。

資料にはありませんが1件だけ不承認がありました。67回長野県美術展の共催申請についてです。不承認にした理由は、県内を巡回して開催されており、その際は茅野市からは共催負担金を支払いしていましたが、23年度から県内巡回を取りやめて1か所での開催になったことから、23年度から市の負担金の支出を取りやめまして、共催の方も不承認としていましたが、今年度共催申請が出てきまして、共催を承認しますと負担金12万2千円を請求する、共催申請者は諏訪美術会でしたが、負担金を請求するという条件付きの申請でしたので、茅野市に対しての負担金等を要求しないという条件に抵触するため共催申請については不承認とさせていただきました。

スポーツ健康課長

6件の申請がありまして、要領に基づき審査して、許可しました。

吉田委員長

共催・後援については茅野市に何らかの支出を求めるようなものは今までも、負担していないということですか。

生涯学習課長

第68回諏訪美術展の共催については開催負担金を支出しています。諏訪美術展につきましては諏訪の6市町村を巡回して開催ということで支出しています。今回、長野県美術展では巡回をしないということから不承認ということです。

吉田委員長

わかりました。学校教育課の報告の中で街頭啓発活動というものがありましたが、11月には全委員参加ということでしたが、7月は教育長の出席のみということでしょうか。

学校教育課長

11月は全員参加でお願いします。7月については教育長の出席のみということでしょうか。

いします。

小平委員

学校教育課の7月の行事予定のロングモント団25周年記念式典ですが、委員の方へ案内が来ております。出欠席についての通知が来ておりまして、参加の仕方について教えていただきたいです。

学校教育課

パートナーシップの方で取りまとめているので、まだ学校教育課に詳しい時間や出欠席についてなどの要請が来ていません。行事予定については行事としてロングモント団25周年記念式典があるということを承知していただきたいということです。

小平委員

生涯学習課の7月の行事予定で31日に映画「じんじん」の上映会がありますが、こちらにも案内が来ていまして、正確には覚えていないのですが、映画を見た段階で一般市民の方への働きかけの要請があった気がしたのですが、その考え方についてもお聞きしたいと思います。

こども部長

試写会をやって、チケットを5枚いただいて、いい映画なのでぜひ進めてもらって券を配ってくださいというのが今回の上映会だと思います。

吉田委員長

またなにかあったら教えいただけるようお願いいたします。

次に議案1、「茅野市奨学金審査会委員の委嘱について」、学校教育課長から説明をお願いします。

学校教育課長

議案第1号（資料説明）

吉田委員長

新規の方が3名、他が継続ということでよろしいでしょうか。

全委員

はい。

吉田委員長

本件は承認されました。

吉田委員長

次にその他 1、「市議会 6 月一般質問について」、部長から説明をお願いします。

こども部長

その他 1（資料説明）

生涯学習部長

その他 1（資料説明）

小平委員

ジャブジャブ池の職員によるパトロールとあるが、どこの課の職員ですか。

生涯学習部長

スポーツ健康課です。

吉田委員長

次にその他 2、「市議会 6 月定例会議決結果について」、部長から説明をお願いします。

生涯学習部長

その他 2（資料説明）

生涯学習部長

一般会計に入れてそのまま、調べ学習に使う費用として 3 1 0 万円、図書館費の中に入れ支出をしていくということになります。

吉田委員長

それは課として大きいものですか。

生涯学習部長

はい。

吉田委員長

次にその他 3、「平成 2 6 年度保育園の運営状況について」、幼児教育課長から説明をお

願います。

幼児教育課長

その他 3（資料説明）

吉田委員長

質問等ありますか。

吉田委員長

ここにある人数は延べ人数ということでよろしいですか。

幼児教育課長

はい。

吉田委員長

茅野市の保育園の実態というのは近隣市町村と比べて、経費などが多いのでしょうか。

幼児教育課長

基本的に厚労省が定めている配置基準がありますので、そういうところでは近隣の市町村と大きく変わっておらず、通常保育の経費等については近隣市町村と比べてあまり変わらないと思います。障害保育等については手厚くやっております。昨年度 42 名の保育士が 1 対 1 もしくは 2 対 1 という対応をさせていただいていますので、この待遇につきましては他の市町村と比べると非常に手厚くやっているといます。ここにかかる経費については他の市町村と比べ、茅野市が多いと思います。

吉田委員長

サービスが厚く対応している分、経費が多くなるということですね。

幼児教育課

今後の考え方ですが、現在ある財政フレームの中で対応していくということが確認されていますので、延長保育等の利用者の少ないところにつきましては、申し訳ありませんが少し整理するような形で、本当に必要なところに予算を投入するというような見直しを今後やっていこうと思っています。

小林（智）委員

保育園の先生の確保が難しいというのは、全国的に不足しているのか。地方の保育園の

場合ですと完全に正規職員の雇用でなく、臨時的な雇用もあるので、なかなか確保が難しいのか、そのへんの実情はどうなっているのでしょうか。

幼児教育課長

安倍内閣の方針としまして、新しく40万人を預かれということで、新制度が始まりました。特に都市部的に待機児童が多いため人件費を上げるような形で保育士を引っ張っています。茅野市からベテランの先生が流れていくというような実情もあります。養成校の学生で近年保育士にあまり向かないような人が入学することも増えているという話もありまして、なかなか採用してもうまくいかないような状況で厳しさが生まれています。今茅野市の場合ですと、ぎりぎり目一杯で、産休で休みを取りたい保育士の補充ができない状況になりつつありまして、来年度以降はどうなるか心配しています。臨時採用について市町村によって正規、非正規の割合はバラつきがありますが、茅野市の場合はやや非正規が多いような状況ですがこれは、内訳を見ますと、加配保育士が42名いるということもありますので、少し割合が多いですが、クラスの責任者全員が正規で対応ができるというような基準で採用しております。産休の代替となりますと正規を入れることができませんので、その分非正規をいれなければいけないという状況です。今産休で休んでいる保育士が十数名いますので、十数人の方が非正規の責任者ということになっています。全国的に見れば7割ぐらいが非正規で、という状況ですので手厚い対応ができているのではないかなと思っております。

こども部長

退職数よりは多く採用するようにはしていますが、定数管理の問題もありますのでいきなり増やすというわけにはいかないので、退職人数+αは採用してもらってということと、茅野市の場合、経験者ということで、嘱託等でやってきた方を、年齢制限を撤廃しまして採用しております。

吉田委員長

正規の保育士を募集して充足して確保できないという状態ではないということですね。

幼児教育課長

正規につきまして倍率がでますが、非正規につきましては倍率が出ないような状況になっております。

こども部長

非正規で頑張ってもらって、正規になるというようなケースが割と多いです。

吉田委員長

次にその他 4、「保育園における英語教育の位置づけについて」、幼児教育課長から説明をお願いします。

幼児教育課長

その他 4（資料説明）

こども部長

前回の定例教育委員会で保育園における英語教育について話がありましたので、きちんと今後、どういう狙いでやっていくかを確認してもらうつもりで出させていただきました。

吉田委員長

この中で具体的にどのようなことをやっていくかは、これからの問題ということですね。

小平委員

主には園長会か何かでこれが出されて実施されていくというような形ですか。

幼児教育課長

すでに始めていまして、園長会等で話がされるわけですが、いろいろな国の方がいらっしやいますので、情報交換や実践報告をしています。例えばフィリピンのお母さんが、国から持ってきた絵本をこどもたちに読み聞かせをするだとか、その後の作文がとても良かったというような話を聞きながら、話を広げられるところは広げていきたいなと思っています。または保育園で食事がうまくとれなかったとか、好みあまり合わなかったというような話を聞きながら、どんな対応をしてよかった、悪かったというような話をしながら今後の対応に努めているところであります。

小平委員

豊平小学校などでは、朝の読み聞かせの時間に ALT の先生が読み聞かせをするとか、そんな身近なところから考えずにやっていけばいいと思います。こどもたちはニュアンスで感じ取るのでそういうところが大事ななと思います。

吉田委員長

英語に特化してやるというわけではなく、多文化というところに位置付けていくということですね。

幼児教育課

英語もやるし、他もやるということでお願いします。

吉田委員長

次にその他 5、「茅野市・原村青少年健全育成推進大会について」、こども課長から説明をお願いします。

こども課長

その他 5（資料説明）

吉田委員長

ぜひ、ともに参加してこども達を見ていきたいと思いますのでよろしくお願いします。

吉田委員長

次にその他 6、「平成 26 年度早寝・早起き・朝ごはん実態調査結果の考察について」、生涯学習課から説明をお願いします。

教育支援指導主事

その他 6（資料説明）

吉田委員長

生活実態の一端が見えてきていますが、必要な指導についての提言などについてもありませんので学校の方でそれぞれ対応してもらいながら見ていきたいと思います。

吉田委員長

次にその他 7、「国史跡駒形遺跡追加答申について」、文化財課から説明をお願いします。

文化財課長

その他 7（資料説明）

吉田委員長

次にその他 8、「教育委員会職員の人事異動について」、こども部長から説明をお願いします。

こども部長

7 月 1 日付でこども係長の原功吉が総務課付、後任は水道課の今井明彦が昇格というこ

とでこども係長になりました。ということでご承知ください。

吉田委員長

承知しました。他に何かありますか。

こども課長

米沢地区のコミュニティーセンターですが、7月29日から8月の16日まで工事ということで閉館となります。夏休みの時期ということで地区こども館につきまして29日から8月の12日まで北大塩の公民館をお借りしましてこども館を開設しようということで進めております。

吉田委員長

次回定例教育委員会ですが、7月29日水曜日午後1時30分時から、事前を午後1時から開催したいと思います、よろしいですか。

全委員

異議なし。

吉田委員長

ご異議ないようですので、そのようにいたします。

以上で6月定例教育委員会を終了します。

茅野市教育委員会会議規則第19条第2項の規定によりここに署名する。

平成27年6月29日

茅野市教育委員会 委 員 長

職務代理者

委 員

委 員

教 育 長

こども部長